

## 生物多様性影響評価書等の修正について

### 【内容】

ステアリン酸産生ダイズ

(改変 *Pj.D6D*, 改変 *Nc.Fad3*, *Glycine max* (L.) Merr.) (MON87769,  
OECD UI: MON-87769-7)

平成 23 年 10 月 17 日

環境省 自然環境局 野生生物課 御中  
農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 御中

日本モンサント株式会社  
代表取締役社長 山根 精一郎



ステアリドン酸産生ダイズ (改変 *Pj.D6D*, 改変 *Nc.Fad3*, *Glycine max* (L.) Merr.)  
(MON87769, OECD UI: MON-87769-7)の生物多様性影響評価書申請書等の概要の誤記に  
関する報告

平成 23 年 6 月 24 日に生物多様性影響評価検討会総合検討会にてご審議頂きましたステアリドン酸産生ダイズ (改変 *Pj.D6D*, 改変 *Nc.Fad3*, *Glycine max* (L.) Merr.) (MON87769, OECD UI: MON-87769-7) につきまして、生物多様性影響評価書申請書等の概要 (以下、「概要書」とする。) に誤りがございました。該当部分は、68~69 ページ (改定版では 68~70 ページ) に記載していた緊急措置計画書です。この緊急措置計画書が弊社の他のイベント (低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ) の内容になっておりました。この部分は、ステアリドン酸産生ダイズの緊急措置計画書が記載されるべき箇所でした。修正内容につきまして、次ページにてご報告申し上げます。

今回の誤記が生じた原因は、評価書や緊急措置計画書等の文書を組み合わせて概要書を作成する際に、誤って他のイベントの緊急措置計画書を組み入れたことです。また、概要書の査読において、該当箇所の誤記を見つけられなかったことにも原因がございます。

本件につきまして、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。今後は細心の注意を払って概要書を作成するとともに、査読については概要書作成者及び作成者以外による計 3 名以上で実施するなどの対策を行い、再発の防止に努める所存でございますので、引き続きご指導の程よろしくお願いいたします。

【修正内容】

1. 概要書 68 ページ、緊急措置計画書の提出日<sup>\*1</sup>

誤	平成 22 年 <u>12 月 6 日</u>
正	平成 22 年 <u>6 月 21 日</u>

2. 概要書 68 ページ、緊急措置計画書の 1 段落目<sup>\*1</sup>

誤	第一種使用規程の承認を申請している <u>低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ(FAD2-1A, FATB1-A, 改変 cp4 epsps, Glycine max (L.) Merr.) (MON87705, OECD UI: MON-87705-6)</u> (以下「本組換え体」という。)の <u>法的に認められた範囲</u> の第一種使用等において、生物多様性影響が生ずるおそれがあると科学的根拠に基づき立証された場合、以下の措置を執ることとする。
正	第一種使用規程の承認を申請している <u>ステアリドン酸産生ダイズ(改変 Pj.D6D, 改変 Nc.Fad3, Glycine max (L.) Merr.) (MON87769, OECD UI: MON-87769-7)</u> (以下、「本組換えダイズ」という。)の第一種使用等において、生物多様性影響が生ずるおそれがあると、 <u>科学的根拠に基づき立証された場合</u> 、以下の措置を執ることとする。

3. 概要書 69 ページ、緊急措置計画書の 1 (第一種使用等における緊急措置を講ずるための実施体制及び責任者) \*1

誤	日本モンサント株式会社	平成 22 年 <u>12</u> 月現在																			
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">社内委員</td> </tr> <tr> <td>*</td> <td>日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> </table> <p>*: 管理責任者</p>		社内委員		*	日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)		日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長		日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部	
社内委員																					
*	日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)																				
	日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長																				
	日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
正	日本モンサント株式会社	平成 22 年 <u>6</u> 月現在																			
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">社内委員</td> </tr> <tr> <td>*</td> <td>日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 部長</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部</td> </tr> </table> <p>*: 管理責任者</p>		社内委員		*	日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)		日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長		日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長		<u>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 部長</u>		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部		日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部	
社内委員																					
*	日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)																				
	日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長																				
	日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長																				
	<u>日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 部長</u>																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部																				

4. 概要書 70 ページ、緊急措置計画書の 5 (農林水産大臣及び環境大臣への連絡体制) <sup>\*1</sup>

誤	弊社は信憑性のある証拠及びデータにより生物多様性影響が生ずる <u>可能性</u> が示唆された場合、 <u>そのことを直ちに農林水産省消費・安全局農産安全管理課及び環境省自然環境局野生生物課</u> に報告する。
正	弊社は信憑性のある証拠及びデータにより生物多様性影響が生ずる <u>おそれ</u> が示唆された場合、直ちに農林水産省 <u>や</u> 環境省に報告する。

<sup>\*1</sup> 参考として、該当箇所を別紙として添付した。

【別紙】概要書での修正箇所(68～70 ページ、緊急措置計画書)

緊 急 措 置 計 画 書

平成 22 年 6 月 21 日

氏名 日本モンサント株式会社  
代表取締役社長 山根 精一郎  
住所 東京都中央区銀座 4 丁目 10 番 10 号

第一種使用規程の承認を申請しているステアリドン酸産生ダイズ(改変 *Pj.D6D*,  
改変 *Nc.Fad3*, *Glycine max* (L.) Merr.) (MON87769, OECD UI: MON-87769-7) (以下、  
「本組換えダイズ」という。)低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホ  
サート耐性ダイズ(*FAD2-1A*, *FATB1-A*, 改変 *ep4 epsps*, *Glycine max* (L.) Merr.)  
(MON87705, OECD UI: MON-87705-6) (以下「本組換え体」という。)の法的に  
認められた範囲の第一種使用等において、生物多様性影響が生ずるおそれがあ  
ると、科学的根拠に基づき立証された場合、以下の措置を執ることとする。

1 第一種使用等における緊急措置を講ずるための実施体制及び責任者

日本モンサント株式会社

平成 22 年 6 月 12 月現在

社内委員	
*	日本モンサント株式会社 代表取締役社長 東京都中央区銀座四丁目 10 番 10 号 (電話番号 03-6226-6080)
	日本モンサント株式会社 農薬規制・環境部 部長
	日本モンサント株式会社 河内研究農場 農場長
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 部長
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部 油糧作物担当課長
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部
	日本モンサント株式会社 バイオ規制・環境部

\*: 管理責任者

2 第一種使用等の状況の把握の方法

弊社は、モンサント・カンパニーと連絡をとり、種子、穀物生産、収穫物の状況に関し、種子製造、種子供給、販売、穀物取扱業者など使用の可能性のある関係各者から可能な限り情報収集を行う。

3 第一種使用等をしている者に緊急措置を講ずる必要があること及び緊急措置の内容を周知するための方法

弊社は、モンサント・カンパニーと連絡をとり、生産農家や穀物取扱業者などの取引ルートへ本組換え体の適切な管理、取扱いなどの生物多様性影響のリスクとその危機管理計画について情報提供を行う。

#### 4 遺伝子組換え生物等を不活化し又は拡散防止措置を執ってその使用等を継続するための具体的な措置の内容

生物多様性影響を生ずるおそれがあると認められた場合、弊社は、モンサント・カンパニーの協力のもと、本組換え体が環境中に放出されないように必要かつ適切な措置をとるとともに、環境中に放出された本組換え体は、環境中で生存しないように不活化する。

#### 5 農林水産大臣及び環境大臣への連絡体制

弊社は信憑性のある証拠及びデータにより生物多様性影響が生ずるおそれ可能性が示唆された場合、そのことを直ちに農林水産省消費・安全局農産安全管理課や及び環境省自然環境局野生生物課に報告する。